

令和 6 年度

保育園における自己評価 ～太宰府くじら保育園～

今年度の職員の自己評価は以下の通りでした。内容共有し、次年度の保育へ活かせるようにしましょう。

実施対象者 28 名 提出者 28 名

※ 但し、勤務形態によって回答出来ない項目内容は無回答の為、回答人数は一定ではありません。

[評価] A. よくできている B. まあまあ C. 普通 D. もう少し E. できていない

項目	業務に対する内容	A	B	C	D	E
勤務態度	①就業上のルールを守ることができる。	20 (71%)	3 (11%)	5 (18%)	0 (0%)	0 (0%)
	②その場にふさわしいあいさつや振る舞いができる。	11 (39%)	7 (25%)	10 (36%)	0 (0%)	0 (0%)
	③日頃の健康管理に気を付けている。	13 (46%)	7 (25%)	5 (18%)	3 (11%)	0 (0%)
	④締め切りのある提出物や業務、会議や打ち合わせの時間を守っている。	11 (39%)	12 (43%)	5 (18%)	0 (0%)	0 (0%)
	⑤保育に適した服装、髪型、身だしなみなど清潔感のあるものを心掛け、安全性にも気を使っている。	13 (46%)	9 (32%)	5 (18%)	1 (4%)	0 (0%)
積極性	⑥自分の能力を客観的に評価し、不十分な部分を改善するよう努めている。	0 (0%)	14 (50%)	12 (42%)	1 (4%)	1 (4%)
	⑦自分なりに工夫しながら、業務を効率的に行っている。	5 (18%)	10 (36%)	10 (36%)	3 (10%)	0 (0%)
	⑧自分がやってみたいことを言語化し、仲間の理解を得て、保育の中で実践している。	4 (14%)	6 (21%)	12 (44%)	4 (14%)	2 (7%)
	⑨同僚の不適切な言動や保育には、言葉を選んで、きちんと注意することができる。	3 (10%)	1 (4%)	10 (36%)	10 (36%)	4 (14%)
	⑩業務上の疑問や悩みを上司や同僚に質問や相談し、解決しようとする。	10 (36%)	7 (25%)	5 (18%)	4 (14%)	2 (7%)
協調性	⑪他の職員と連携を取りながら協力して業務・保育を行える。	8 (28%)	11 (39%)	7 (25%)	1 (4%)	1 (4%)
	⑫他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を伝えたりしている。	7 (25%)	11 (39%)	9 (32%)	0 (0%)	1 (4%)
	⑬より良い職場環境になるよう自分にできることに取り組んでいる。	3 (11%)	10 (36%)	12 (42%)	3 (11%)	0 (0%)
	⑭困っている職員に援助することができる。	9 (32%)	9 (32%)	7 (25%)	2 (7%)	1 (4%)
	⑮園の人間関係や保育の中で、自己表現したり、自分らしさを発揮することができる。	2 (7%)	7 (25%)	12 (43%)	6 (21%)	1 (4%)

守秘義務	⑯職員や園の批判を軽はずみにしたり、職員や園児のプライバシーを他に漏らしていない。	24 (86%)	2 (7%)	2 (7%)	0 (0%)	0 (0%)
	⑰個人情報(保護者・園児・職員の個人情報や保育計画など)を園長の許可なく使用、開示、漏洩していない。	26 (92%)	1 (4%)	1 (4%)	0 (0%)	0 (0%)
	⑱個人情報に関わる書類の管理を適切に行っている。	20 (80%)	4 (16%)	1 (4%)	0 (0%)	0 (0%)
	⑲業務の中で知り得た子どもや職員の個人情報などについて、他の子どもに聞こえるところで話をしたりしない。	14 (50%)	11 (39%)	2 (7%)	1 (4%)	0 (0%)
	⑳個人情報の記録が改ざんされないようになっている。(修正テープ不可)	21 (81%)	2 (8%)	2 (8%)	1 (3%)	0 (0%)
リスク	㉑事故発生の対応・報告を適切に処理することができる。	11 (39%)	5 (18%)	11 (39%)	1 (4%)	0 (0%)
	㉒ヒアリハット・事故報告は敏速に報告している。	14 (50%)	5 (18%)	8 (28%)	1 (4%)	0 (0%)
	㉓園内の施設や保育室、園外活動の危険について予想や対策をしている。	7 (25%)	9 (32%)	11 (39%)	1 (4%)	0 (0%)
	㉔園外活動の際は、職員が一か所に固まらず、常に全体を把握できるような意識を持ち、実践している。	13 (46%)	8 (29%)	7 (25%)	0 (0%)	0 (0%)
	㉕園外活動でバスを利用する際は、乗り降りの際の人数確認や忘れ物などの確認を怠らない。	15 (68%)	3 (14%)	2 (9%)	2 (9%)	0 (0%)
組織	㉖当番や役割による業務を確実にしている。	11 (39%)	9 (32%)	8 (29%)	0 (0%)	0 (0%)
	㉗上司の指示、命令には責任をもって実行している	14 (50%)	8 (29%)	6 (21%)	0 (0%)	0 (0%)
	㉘各クラスのリーダーとしっかり連携がとれ、行事などの進行為円滑に行える。	5 (20%)	10 (40%)	6 (24%)	3 (12%)	1 (4%)
	㉙レポートラインを守って、書類提出をしたり、報告、連絡、相談をしたりする。	10 (38%)	4 (16%)	10 (38%)	1 (4%)	1 (4%)
	㉚園児や保護者のこと、クラス運営のことなど必要に応じて報告・連絡・相談できている。	13 (46%)	5 (18%)	7 (25%)	3 (11%)	0 (0%)
マナー・良識	㉛来客や地域の方と笑顔で気持ちの良い挨拶ができる。	17 (61%)	5 (18%)	6 (21%)	0 (0%)	0 (0%)
	㉜保護者対応や来客、電話等に明るく適切な言葉づかいで対応することができる。	9 (32%)	12 (43%)	7 (25%)	0 (0%)	0 (0%)
	㉝園の消耗品や教材は節約して使い、私的に使っていない。	19 (68%)	5 (18%)	3 (10%)	1 (4%)	0 (0%)
	㉞園内や園舎周りにゴミが落ちていたり汚れていたりしたら、見て見ぬふりせずきれいにすることができる。	13 (46%)	7 (25%)	8 (29%)	0 (0%)	0 (0%)
	㉟自分の考えを相手に伝える「自己主張」だけでなく、他人の考えに耳を傾ける「他者傾聴」もできる。	9 (32%)	12 (43%)	6 (21%)	0 (0%)	1 (4%)

姿勢	③⑥保育やこどもを取り巻く社会情勢などを日頃から得ようとしている。	4 (14%)	13 (47%)	7 (25%)	4 (14%)	0 (0%)
	③⑦保護者や地域の方、一般の方に向けて、園のブログ等に投稿し、積極的に園の取り組みを発信している。	5 (31%)	3 (19%)	5 (31%)	3 (19%)	0 (0%)
	③⑧保育以外に興味や読書、社会的な活動などに興味をもち、リフレッシュするように心掛けている。	5 (17%)	10 (36%)	10 (36%)	2 (7%)	1 (4%)
	③⑨園外においても当園の保育士としてみられることを自覚し振る舞いに気を付けている。	8 (28%)	7 (25%)	12 (43%)	1 (4%)	0 (0%)
	④⑩季節の変化などを感じ取る感受性を大切にしている。	11 (38%)	8 (29%)	8 (29%)	1 (4%)	0 (0%)

項目	保育に対する内容	A	B	C	D	E
保育理念・保育観	①園の理念や目指す子ども像が言える。園の特色が保護者や外部の人に説明することができる。	3 (11%)	3 (11%)	13 (46%)	8 (28%)	1 (4%)
	②児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して保育し、子どもの生活と健全な発達を保証できるよう努めていく。	7 (25%)	7 (25%)	11 (39%)	3 (11%)	0 (0%)
	③あなたの保育が、子どもの生涯の基盤を培う極めて大切な役割を担っていると認識して保育をしている。	11 (39%)	6 (21%)	10 (36%)	1 (4%)	0 (0%)
	④一人ひとりのありのままの姿を受け止め、子どもが健やかに成長することを願っている。	12 (43%)	10 (36%)	6 (21%)	0 (0%)	0 (0%)
	⑤保育所保育指針の「育ってほしい10の姿」を理解し、それを目指して保育しようと思っている。	4 (14%)	7 (25%)	10 (36%)	4 (14%)	3 (11%)
保育計画	⑥園の理念や保育方針、保育目標をもとに、保育計画（年間計画、月案）を作成し、そのねらいに沿った保育を行っている。	3 (19%)	6 (38%)	5 (31%)	2 (12%)	0 (0%)
	⑦養護と教育が一体となった保育計画を立て、実践している。	3 (19%)	3 (19%)	6 (37%)	4 (25%)	0 (0%)
	⑧季節感や伝統的な行事、食育、製作、運動遊び、自由遊びなど偏ることなく保育計画に取り入れるようにしている。	5 (31%)	3 (19%)	3 (19%)	5 (31%)	0 (0%)
	⑨一人ひとりと集団の関係を考えて、クラス運営を行っている。	5 (31%)	4 (25%)	5 (31%)	2 (13%)	0 (0%)
	⑩保育計画や立案が子どもの姿、興味、関心に合っていたかという視点で自分の保育を評価反省し、次の計画に行かせている。(PDCA サイクル)	4 (25%)	4 (25%)	5 (31%)	3 (19%)	0 (0%)

保育内容	⑪登園時の視診を大切にし、体調の把握や緊急時の対応を保護者と確認してから、受け入れている。	10 (42%)	10 (42%)	4 (16%)	0 (0%)	0 (0%)
	⑫授乳や離乳食、アレルギーや好みなど、家庭と連携を取りながら、一人ひとりの育ち具合や体調に合うように工夫している。	7 (30%)	7 (30%)	8 (36%)	1 (4%)	0 (0%)
	⑬おむつ交換やトイレなど優しく声をかけたり、丁寧に清拭したり、排尿排便間隔や回数を把握している。	9 (35%)	11 (42%)	6 (23%)	0 (0%)	0 (0%)
	⑭あなたは子どもと一緒に体を動かして遊んだり、歌ったりすることの重要性を理解し、楽しんでいる。	13 (47%)	9 (32%)	6 (21%)	0 (0%)	0 (0%)
	⑮あなたは一人ひとりの子どもに目が届いていたか振り返り、これからの保育の課題を見つけることができる。	5 (18%)	12 (43%)	8 (28%)	2 (7%)	1 (4%)
保育環境	⑯保育室内、園内、園庭の美化、清掃、整理整頓に努め、清潔な環境のもとで保育できるようにしている。	4 (14%)	12 (43%)	10 (36%)	2 (7%)	0 (0%)
	⑰絵本や玩具は子どもが取りやすいように配置し、十分に遊べるよう安全性や質、量に配慮して環境構成している。	7 (27%)	4 (15%)	11 (43%)	4 (15%)	0 (0%)
	⑱子どもと共に生き物や植物を責任もって育んだり、その成(生)長を観察したりして、自然物や生命に触れられる環境を作っている。	2 (8%)	4 (17%)	9 (38%)	8 (33%)	1 (4%)
	⑲衛生用品(石鹸、消毒、ペーパー類)などの補充を定期的に行い、切らすことがないようにしている。	9 (32%)	8 (29%)	7 (25%)	4 (14%)	0 (0%)
	⑳活動に必要なスペースや時間、材料などを十分に確保、事前準備し、安全に留意して保育を行っている。	6 (24%)	9 (36%)	7 (28%)	3 (12%)	0 (0%)
保健・安全管理	㉑子どもの健康、発育、発達状況を把握し、保護者や他の職員と共有しながら、日々の保育に活かしている。	7 (27%)	11 (42%)	7 (27%)	1 (4%)	0 (0%)
	㉒午睡中は室内を子どもの顔が見える明るさに保ち、うつ伏せにならぬよう注意し、顔色、呼吸状態を時間ごとにタイマーをかけ、確実に確認している。	11 (41%)	6 (22%)	8 (30%)	2 (7%)	0 (0%)
	㉓災害時の対応、救急対応、嘔吐処理の方法、消毒液の使い分けなどを理解し、適切に対応できる。	6 (22%)	10 (38%)	9 (33%)	2 (7%)	0 (0%)
	㉔タブレットや事務作業に集中してしまい、誰も子どもたちを見ていないという状況を作らない。	10 (37%)	9 (33%)	7 (26%)	1 (4%)	0 (0%)
	㉕子どもの危険な行動には、理由を説明し「いけません」「やめなさい」などのはっきりした言葉で制止している。	13 (46%)	8 (29%)	7 (25%)	0 (0%)	0 (0%)

保護者・地域・関係機関との連携	②⑥保護者と園や家庭での様子を丁寧に伝え合い、子どもの育ちを共に考え、喜び合うことができる伴奏者になっている。	4 (16%)	12 (48%)	5 (20%)	4 (16%)	0 (0%)
	②⑦連絡帳やクラスだよりなどで保護者の質問や不安に答えたり、保護者が読んでその内容をよく理解できたりするような書き方ができている。	4 (19%)	7 (33%)	9 (43%)	1 (5%)	0 (0%)
	②⑧子どもの医療や保険に関すること、地域の子育て相談先や連絡先を把握している。	0 (0%)	2 (10%)	10 (47%)	7 (33%)	2 (10%)
	②⑨地域の自然や社会資源を保育計画の中で位置づけて活用している。	2 (12%)	2 (12%)	4 (23%)	8 (47%)	1 (6%)
	③⑩園の保育内容が就学に向けての準備やそれ以降の子どもの生活の基盤になることがわかる。また園での小学校接続への取り組みを理解している。	5 (23%)	3 (13%)	6 (27%)	7 (32%)	1 (5%)
人権	③⑪すべての子どもについて一人ひとりの存在とその人権を尊重している。	15 (54%)	8 (29%)	5 (17%)	0 (0%)	0 (0%)
	③⑫子どものおむつ交換や着替えなどは人目につかないよう配慮したり、子ども同士で体を興味本位に触ったり、見せないよう指導している。	10 (38%)	9 (33%)	6 (22%)	2 (7%)	0 (0%)
	③⑬日頃から子どもに身体的苦痛を与えたり、人格否定などの精神的苦痛を与えたりしないようにしている。	16 (57%)	10 (36%)	2 (7%)	0 (0%)	0 (0%)
	③⑭子どもの性差や個人差を理解し、固定的な性別役割分業を植え付けることがないように配慮している。	14 (50%)	12 (43%)	2 (7%)	0 (0%)	0 (0%)
	③⑮子どもや保護者の職業や国籍、宗教、文化の違いなどが多様であることを理解し、公平に接している。	18 (64%)	8 (29%)	2 (7%)	0 (0%)	0 (0%)
資質向上	③⑯あなたの保育実践について、園長、主任、他の職員が把握できるように保育日誌などを書いている。	7 (47%)	2 (13%)	3 (20%)	2 (13%)	1 (7%)
	③⑰他のクラスの保育について、疑問や感想、意見をお互いの向上のために、言葉に配慮しながら素直に述べるができる。	5 (22%)	2 (9%)	7 (30%)	5 (22%)	4 (17%)
	③⑱保育士（看護師）としての専門性を高めるために、自ら必要な知識や技能を身に付ける努力をしている。	1 (4%)	10 (37%)	10 (37%)	5 (18%)	1 (4%)
	③⑲保育の悩みや疑問を解決するために、研究本や専門書を読んで学んだり、インターネットで調べたりしている。	2 (7%)	9 (33%)	12 (45%)	3 (11%)	1 (4%)
	④⑩園外の研修などに積極的に参加する意欲と探求心がある。	5 (23%)	3 (14%)	11 (50%)	1 (5%)	2 (8%)

今感じていることを言語化してみましょう

【自己評価を踏まえ、自分が改善したいこと】

- ・体調管理に注意し、健康的な生活リズムにしていく。
- ・保護者対応にばらつきがないよう対応できる日は丁寧な対応を心掛け、相談しやすいように声を掛けていくようにする。
- ・成長とともに子ども同士のトラブルも出てきた時、言葉の掛け方等もっと適切な対応をしていきたい。
- ・もっと積極的に保育士間でコミュニケーションを取り、良い関係性を育んでいきたい。
- ・今回の自己評価を踏まえて1個でも改善できるように心掛けていきたい。
- ・子育てについて相談を受けた時どのような支援を行っていけるのか、もっと把握できるように知識を増やしていきたい。
- ・日々の忙しさに追われず、もっと余裕をもって行動できるように心掛けていきたい。

【自分が成長したと思うところ】

- ・一年の流れが分かり計画を立てて動くことが出来ていた。
- ・他クラスにも気を配り把握することでサポートしたり援助したりできるようになってきた。
- ・子どもたちの行動理解において、何故そのような言動を取ったのか理解した上で対応できるようになってきた。
- ・子どもが成長してもクラス内で月齢は様々な為、その時期や様子に合った活動を分けて保育できたこと。
- ・子どもの家庭での様子や園での様子を保護者と伝え合い、不安等を少しでも改善できるようにサポートできたこと。
- ・思っていることや考えていることを伝えることが出来るようになった。
- ・クラス内の保育士間で話し合いながら また、協力し合いながら行事や制作等保育を進めていけたこと。
- ・日頃の保育を振り返り、苦手と思っていることをどのように改善すべきか個人的に調べたり、他の保育士に相談したりしながら、学ぶ姿勢を常にもつようにしたところ。
- ・以前に比べ、指示を待つのではなく自分なりに考えて動くことができた。

【次年度、保育の中でやってみたいこと】

- ・ダイナミックな遊びを取り入れていきたい。
- ・テーマに沿った一年間にし保育につながりを持たせる。
- ・全園児が楽しめるようなプロジェクト型保育。
- ・その時期ならではの自然や体感を使って活動の場を更に設けていきたい。
- ・子ども達は勿論のことだが、職員間の連携や信頼関係を強化したい。
- ・全身を使った遊びを取り入れていきたい。
- ・子どもたちのやりたいことを中心に話し合いながら子ども主体の保育をしていきたい。

【次年度、保育のことで学びたいこと】

- ・自分のスキルアップにつながることは挑戦していきたい。
- ・障がい児保育（環境、関わり、集団における援助の仕方等）を深めたい。
- ・改めて年齢や成長段階に合った基本的な生活習慣や活動等保育を学びなおしたい。
- ・子どもとたくさん関わり一人ひとりを理解し個々の良さを引き出せるように色々な方法を学びたい。
- ・他の保育士がどんな保育をしているか学びの時をもち良い所は見習って吸収していきたい。
- ・感染症やアレルギー、小児疾患、心肺蘇生法等 もっと知識を深めていきたい。